

感謝の心をこめて

Challenge & Smile



2021年3月4日

No. 21-050

株式会社 いよぎん地域経済研究センター

「2030 SDGs」カードゲーム研修を開始します

株式会社いよぎん地域経済研究センター（略称 IRC、社長 重松 栄治）では、SDGs（Sustainable Development Goals）への理解を深める「2030 SDGs」カードゲーム研修を開始しますので、下記のとおりお知らせいたします。

近年、社会的にSDGsへの関心が高まっており、多くの企業・団体がSDGsへの取組みを推進しています。

このカードゲームは、世界共通のゴールであるSDGsが「なぜ必要とされるのか」「私たちにどのように関係するのか」などをゲーム形式で体験・体感しながら、誰でもわかりやすく学ぶことができます。

本研修は、こうした学びの機会を地域の企業、団体に提供することで、地域全体のSDGsへの取組みを後押しすることを目的に実施するものです。

当社は、伊予銀行グループとして、お客さまのSDGsへの取組みを支援してまいります。

記

○開始日

2021年3月5日（金）

○「2030 SDGs」カードゲーム研修概要

催行人数	8～50人/回
所要時間	2.5～3時間/回
料 金	応相談（IRC会員には会員割引あり）
申込方法	・IRCへの直接申込（担当：福田 TEL.(089)931-9705） ・伊予銀行コンサルティング営業部を經由で申込（担当：前田 TEL.(089)907-1062）

以 上

私たちはチャレンジします。みなさまの笑顔のために。

NEWS RELEASE

株式会社 伊予銀行 愛媛県松山市南堀端町1番地 〒790-8514

SDGs (Sustainable Development Goals) とは

2015年9月の国連サミットで採択された「持続可能な開発のための2030アジェンダ」で掲げられた国際目標です。17の目標と169のターゲットで構成され、地球上の誰一人として取り残さないことを誓っています。

カードゲーム「2030 SDGs」とは

一般社団法人イマコラボが開発した「2030 SDGs (ニイゼロサンゼロ エスディージーズ)」は、SDGsの17の目標を達成するための、現在から2030年までの道のりを体験するゲームです。

このゲームは、SDGsの目標を1つひとつ細かく勉強するためのものではありません。「なぜSDGsが私たちの世界に必要なのか」、そして「SDGsに取り組むことでどんな変化や可能性が生まれるのか」を体感的に理解するためのゲームです。

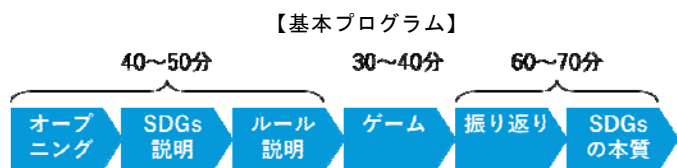
そのため、SDGsという言葉聞いたことがない人や、あまり興味関心がない人でもゲームが持つ「とっつきやすさ」と「面白さ」で、楽しみながらSDGsの本質を理解することができ、これまで20万人超の方が体験しています。「体験・体感からSDGsを学びたい」「自社でSDGsに取り組むきっかけにしたい」「社員のSDGsへの理解を深めたい」という方におすすめです。

ゲームのルール

ルールはいたってシンプルです。与えられたお金と時間を使って、プロジェクト活動を行うことで、最終的にゴールを達成するというものです。

ゲームのポイントは、参加者全員の活動状況をホワイトボードのマグネットで共有することです。これは参加者全員で創り出す世界の状況を表していて、青は「経済」、緑は「環境」、黄は「社会」を意味しています。

また、ゲームの振り返りで、よりSDGsへの理解が深まります。



ゴールの一例

プロジェクトの一例



創り出す世界の状況ボード



ゲームの様子